

第1回 ひょうごため池保全推進フォーラム開催



中瀬館長講演



参観者との意見交換

事例発表

- ①ため池保全・活用に関する高校生からの提案
(兵庫県立農業高等学校 農業環境工学科)
- ②ため池の適正管理 (朝来市 直谷池)
- ③地域がつながるため池クリーンキャンペーン
(明石市 釜谷池)
- ④島の水瓶「ため池」による治水プロジェクト
(洲本市 鮎原下集落)

8月7日(日)、加古郡稲美町文化会館コスモホールで、「第1回ひょうごため池保全推進フォーラム」を開催しました。猛暑の中、約700名のため池管理者の方々が参加しました。

講演で、中瀬勲館長(兵庫県立人と自然の博物館)から、本県のため池保全活動がめざすところについてお話しいただきました。

続いて、「明日から取り組むため池保全」をテーマに、ため池保全に関する4つの事例発表があり、会場参加者と意見交換も行いました。なお、今回のフォーラムの進行は、県立農業高校の生徒が担ってくれました。

今回のフォーラムにより、適正な管理と多面的機能の発揮の促進について理解が深まり、各地で「ため池保全県民運動」が促進されることを願っています。

明日から取り組むため池保全

ひょうご
ため池新聞

10号

兵庫県 農政環境部
農林水産局 農村環境室
ため池水利班
TEL: 078-341-7711
(内線 4022)
FAX: 078-362-9455
Email: nosonkankyo@pref.hyogo.lg.jp



親子ため池探検 アドベンチャー開催!



パネル展示

8月9日(火)、神戸市須磨区のグリーンシアター神戸で「親子ため池探検アドベンチャー」を開催し、約1000人の子供たちと保護者の参加がありました。

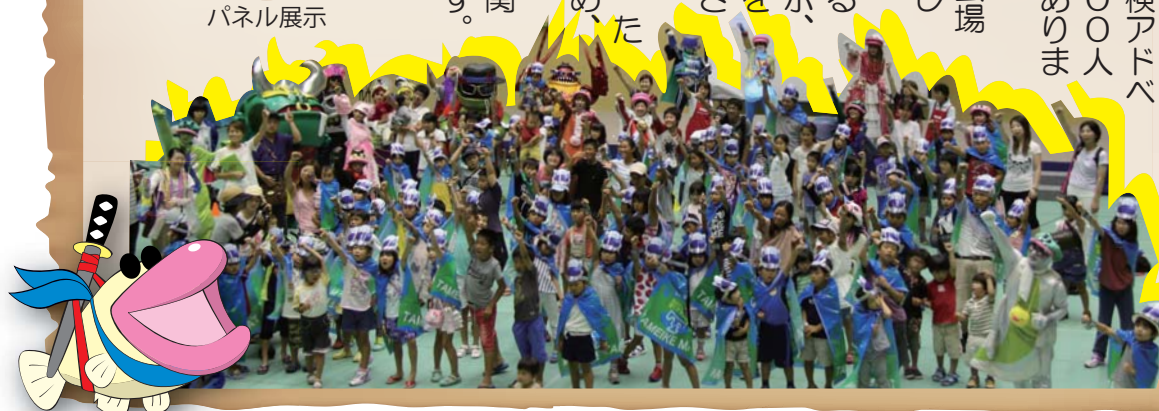
今回もため池を守るため、会場の皆さんがため池マンに変身しました!

メダカのコタロー劇団によるアニメ紙芝居の他、パネル展示、生物・植物の観察やふれあいをとおして、ため池を守る大切さや必要性を学びました。

県では、関係機関と協力し、ため池を次の世代に引き継ぐため、今回の「ため池マン1万人大作戦」のように、ため池への関心を高める取り組みを推進します。

ひょうごのため池は
ぼくたちが守る!

ため池マン1万人大作戦



★ 10月1日～10月31日 は ★ ため池クリーンキャンペーン

兵庫県では、「ため池の保全等に関する条例」に基づき、地域の財産であるため池や疏水が次の世代に引き継がれるよう、適正な管理や多面的機能の発揮の促進に関する取組を進めています。

本キャンペーンも、これらのため池の保全等の取組を、県民一人ひとりがそれぞれの立場で実践する「ため池保全県民運動」の一環として実施しています。

兵庫県には約3万8千箇所のため池があって、その数は全国一なんだ！これらのため池を、安全・安心なため池、身近で快適なため池、多面的な機能を有する貴重な地域財産としていくため、ため池管理者の方々と、地域住民の皆さんでため池環境保全活動を実施するんだ。



第6回 天満大池アサザまつり開催

日 時：9月25日（日）10:00～13:00

場 所：天満大池 中土手広場

（加古郡稲美町六分一 1179-1）

参加費：無料（申込不要）

主 催：天満大池土地改良区、天満大池協議会

問合せ先：稲美町役場産業課 TEL 079-492-9141

ため池周辺の生き物の展示や、魚のつかみ取り大会など、楽しいイベントが盛りだくさん！皆さんぜひご参加ください！

天満大池には絶滅危惧種の「アサザ」が自生しており、地域住民や自然活動団体などで構成された「アサザを育てる会」がこの貴重な水草を守り育てるための保護活動を行っています。

詳しくは「いなみ野ため池ミュージアム」ホームページ↓
<http://www.inamino-tameike-museum.com/>



ため池保全県民運動

facebook 発信中！

<https://www.facebook.com/hyogo.tameike>

兵庫県内のため池に関するイベント情報や、様々なため池や疏水を紹介しています！

「facebook」や「ひょうごため池新聞」にご意見・ご感想をくださった方には「メダカのコタロー」グッズをプレゼント！

ため池保全県民運動ページ▶



【ご意見・ご感想はこちらまで】

兵庫県農村環境室 Email: nosonkankyo@pref.hyogo.lg.jp

豊岡市「椎谷池」の取り組み

9月11日（日）、豊岡市三宅の椎谷池のため池協議会と地域住民など計30名が参加して「椎谷池ため池クリーンキャンペーン」を実施しました。



底樋泥上げ



草刈り

椎谷池では、平成19年にため池協議会を設立し、毎年クリーン作戦やビオトープ保全に取り組んできましたが、今年度はため池保全県民運動のモデル地区になったことを機会に、「ため池教室」と「かいぼり」を初めて実施しました。

池内や池下のビオトープでは昆虫等多くの生き物が採取され、参加者は専門家による説明を受けて、ため池の豊かな自然環境や重要な役割を実感していました！



ため池教室



かいぼり